



MEITETSU
TRANSPORTATION

Business Report



名鉄トラックターミナル関西竣工記念コンセプトカー

第88期中間報告書

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

証券コード：9077

名鉄運輸株式会社

株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

私たち名鉄運輸グループは、日本全国をカバーするネットワークを持つ事業者として、明るく元気な社員が、高品質な輸送サービスである『こぐま品質』を提供し続けることにより、社会インフラ・ライフラインのひとつである輸送サービスを守ることによって地域のお客様をはじめ、ステークホルダーの皆さまに信頼され、なくてはならぬ存在となるよう努めてまいります。

株主の皆さまには、何卒変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長 内田 亙



営業の概況（2020年4月1日から2020年9月30日まで）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け急速に減速いたしました。5月の緊急事態宣言解除後、需要回復により一時的に持ち直したものの、8月以降は天候不順や感染再拡大により引き続き厳しい状況で推移いたしました。

物流業界におきましては、外出自粛に伴う通販関係の個人向け配送は増加したものの、企業間の輸送は、工場の休業や生産縮小、流通・サービス産業の営業自粛などにより減少し、国内貨物取扱量は低調に推移いたしました。

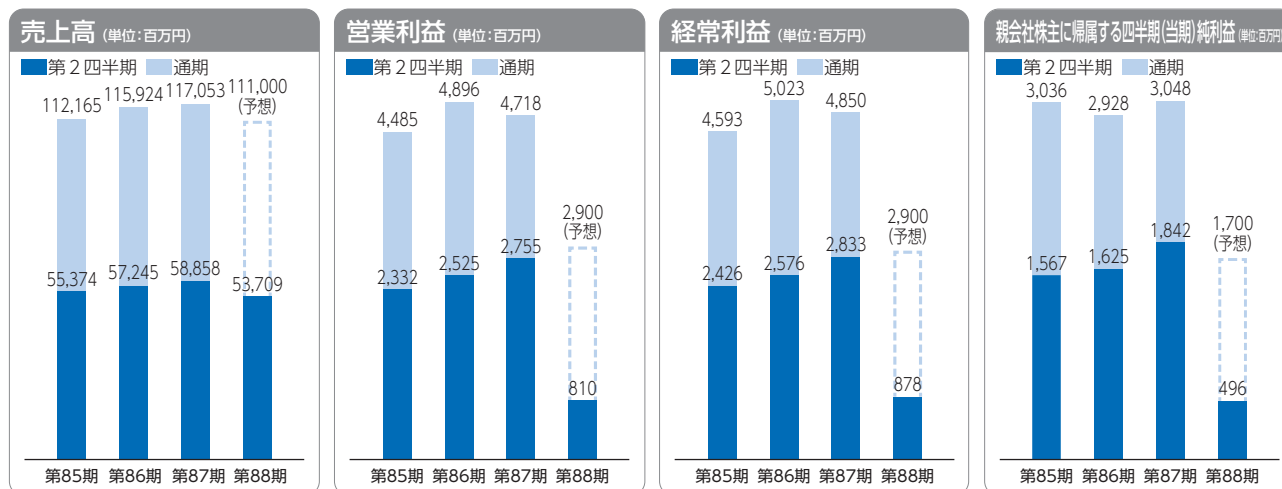
このような状況の中、当社グループは物流というライフラインを守るため、感染予防対策を講じることで、お客様、従業員及びそのご家族のほか、当社に関係される全ての皆さまの健康と安全を最優先に通常業務を継続し、お客様からの輸送需要に応じてまいりましたが、前年同期の貨物取扱量を大幅に下回る結果となりました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は前年同期比8.7%減の53,709百万円となりました。また、営業利益は前年同期比70.6%減の810百万円、経常利益は前年同期比69.0%減の878百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同期比73.0%減の496百万円となりました。

第88期第2四半期のポイント

Point

新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、高品質輸送の提供を継続し、お客様からの輸送需要に応じてまいりましたが、前年同期の取扱量を大幅に下回る結果となりました。



通期の見通し

今後の見通しにつきまして、国内景気は5月を底に回復基調にあるものの、新型コロナウイルス感染再拡大の懸念や米中貿易摩擦などマイナス影響が予想され投資意欲縮小などの企業活動の減速が予想されます。

物流業界におきましては、国内貨物輸送量が相対的に低調に推移することが予想され、今後も厳しい経営環境が見込まれます。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の各施策を確実に推進してまいりますとともに物量に合わせた人員、車両配置を行うことで収支バランスに努めてまいります。

以上を踏まえ、第88期通期の連結業績予想につきましては、売上高は1,110億円(前期比5.2%減)、営業利益は29億円(前期比38.5%減)、経常利益は29億円(前期比40.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は17億円(前期比44.2%減)を見込んでおります。

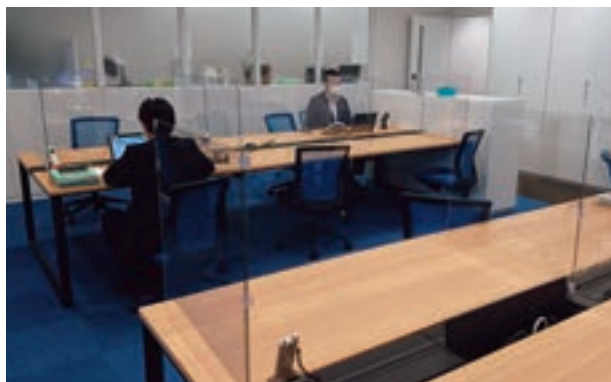
事業の概況

営業面では、新型コロナウイルス感染症の影響により対面による営業活動ができない中、名鉄運輸グループオフィスを中心にインターネットを利用した営業活動など新たな試みを開始し、今後の新規顧客の開拓の足掛かりにするなど従来の営業とは違った展開を試みました。6月には、四国名鉄運輸の「西条みらい倉庫営業所」をオープンしました。続いて9月に「名鉄トラックターミナル関西」をオープンし、当社大阪支社及び淀川支店を移転するとともに、連結子会社である名鉄ゴールデン航空や関西名鉄運輸が同居することで、今後の営業活動につながる混載、航空、貸切、流通保管の各機能を備えた、さまざまな輸送ニーズに応える複合拠点の構築を行いました。

業務面では、貨物量が減少する中、輸送量に見合った輸配送力の適正化など人員、車両配置の見直しを行うことにより効率化に努めました。また、日本通運株式会社との連携においては、共同配送や共同運行などを継続して行っております。新型コロナウイルス感染症対策においては、取引先様や従業員の健康を第一に考え、アルコール消毒液やマスクの使用をはじめ、事務所内には、飛沫防止パネルを設置して感染防止に努めております。品質向上においては、グループ事故三悪撲滅委員会を中心にグループ全社員へ品質向上の啓発活動を継続的に行い、高品質な輸送サービスである「こぐま品質」に磨きをかけるよう徹底してまいりました。



日本通運(株)との共同ターミナル



飛沫感染防止対策の様子

第88期第2四半期連結決算の概要

四半期連結貸借対照表

(2020年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	21,202	流動負債	33,617
現金及び預金	3,393	支払手形及び営業未払金	6,213
受取手形及び営業未収入金	14,925	電子記録債務	3,301
電子記録債権	1,315	短期借入金	13,427
商品及び製品	5	1年内返済予定の長期借入金	1,622
仕掛品	23	リース債務	66
貯蔵品	216	未払法人税等	586
その他	1,332	賞与引当金	640
貸倒引当金	△8	整理損失引当金	205
固定資産	82,465	その他	7,554
有形固定資産	73,053	固定負債	31,636
建物及び構築物	15,084	長期借入金	19,047
機械装置及び運搬具	19,261	リース債務	59
土地	37,445	繰延税金負債	252
リース資産	146	役員退職慰労引当金	156
建設仮勘定	411	退職給付に係る負債	9,005
その他	703	資産除去債務	729
無形固定資産	987	再評価に係る繰延税金負債	2,034
ソフトウェア	629	その他	350
その他	358	負債合計	65,254
投資その他の資産	8,423	(純資産の部)	
投資有価証券	2,403	株主資本	33,593
長期貸付金	66	資本金	2,065
繰延税金資産	3,262	資本剰余金	6,034
その他	2,750	利益剰余金	25,523
貸倒引当金	△58	自己株式	△30
		その他の包括利益累計額	3,547
		その他有価証券評価差額金	757
		土地再評価差額金	3,230
		退職給付に係る調整累計額	△439
		非支配株主持分	1,272
		純資産合計	38,413
資産合計	103,667	負債純資産合計	103,667

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(2020年4月1日から2020年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	53,709
売上原価	50,306
売上総利益	3,403
販売費及び一般管理費	2,593
営業利益	810
営業外収益	134
受取利息及び配当金	43
持分法による投資利益	4
その他	86
営業外費用	66
支払利息	51
その他	14
経常利益	878
特別利益	215
固定資産売却益	212
その他	3
特別損失	18
固定資産処分損	18
その他	0
税金等調整前四半期純利益	1,075
法人税、住民税及び事業税	591
法人税等調整額	△64
四半期純利益	548
非支配株主に帰属する四半期純利益	51
親会社株主に帰属する四半期純利益	496

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(2020年4月1日から2020年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,841
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,392
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,730
現金及び現金同等物の増減額	3,178
現金及び現金同等物の期首残高	170
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,348

名鉄トラックターミナル関西 オープン

★グループネットワーク・地域拠点

当社グループは、「We're Koguma ～for the Best Quality～」のキャッチフレーズのもと、「安心と信頼のこぐま品質」を提供するネットワーク・地域拠点の強化のため、大阪市西淀川区に、「名鉄トラックターミナル関西」をオープンしました。混載、航空、貸切、流通保管の各機能を備え、ワンストップサービスを提供する複合拠点と位置づけ、お客様に選ばれる高品質な輸送サービスを展開してまいります。



2020年9月23日 名鉄トラックターミナル関西オープン

名鉄運輸株式会社	大阪支社、淀川支店
名鉄ゴールデン航空株式会社	西部支社、大阪支店
関西名鉄運輸株式会社	大阪西支店



名鉄トラックターミナル関西では、BCP対策として、停電時に対応する自家発電装置を設置

★環境問題への取り組み

2019年3月東京都の新砂支店、2020年3月愛知県長久手市の名古屋東支店に続き、「名鉄トラックターミナル関西」オープンに合わせてEVトラック5台を導入しました。関西地区では初めての導入となり、衝突被害軽減ブレーキや車線逸脱警報装置などの安全装置が標準装備されております。また、ターミナル施設照明にはLED照明を取り入れるなど、今後も当社グループ全体で環境負荷の軽減に努め、社会的課題へ取り組んでまいります。



EVトラック



EV充電設備

★働きやすい環境づくり

「名鉄トラックターミナル関西」では、ホーム上の柱に備え付け扇風機の設置や、当社オリジナルの大型カプセルタイプ仮眠室の導入、リフレッシュルームを設けるなど、福利厚生にも力を入れ働きやすい環境を整備することで労働生産性の向上を図り、今後の当社グループの働き方改革につなげてまいります。



ホーム上扇風機



大型カプセルタイプ仮眠室



1階リフレッシュルーム

会社の概要 (2020年9月30日現在)

設立	1943年6月1日
本社	名古屋市東区葵二丁目12番8号
資本金	2,065,994,499円
発行済株式総数	6,509,301株
株主数	1,179名
主な事業所	東北支社(仙台市)、北関東支社(足利市)、 東京支社(東京都江戸川区)、名古屋支社 (小牧市)、大阪支社(大阪市)
	(注)事業所数65箇所
従業員数	2,775名
	(注)従業員数には、パート、アルバイト等は含んでおりません。

役員体制 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	内田 互
代表取締役 専務執行役員	松田 康博
取締役 専務執行役員	近藤 乗弘
取締役	山本 亜土司
取締役	安藤 隆司
社外取締役	植松 満司
社外取締役	井上 尚司
常勤監査役	高木 義博
監査役	高崎 裕樹
社外監査役	安井 秀樹
社外監査役	平林 一美
常務執行役員	亀崎 剛
常務執行役員	長谷川 靖
執行役員	花房 伸介
執行役員	吉村 史法
執行役員	有馬 正純
執行役員	辻 昌哉

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
定時株主総会の 基準日	定時株主総会の議決権の基準日は毎年 3月31日です。
剰余金の配当の 基準日	期末配当の基準日は毎年3月31日です。 また中間配当を行う場合は、毎年9月 30日を基準日とします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により行います。ただし、電 子公告によることができない事故その 他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載する方法により行 います。 ※電子公告掲載ホームページアドレス http://www.meitetsuunyu.co.jp/corp/ir/notice/
単元株式数	100株
上場取引所	名古屋市場第2部
住所変更、単元 未満株式の買 取・買増等のお 申し出	・証券会社に口座のある株主様 口座のある証券会社にお申し出くだ さい。 ・証券会社に口座のない株主様 三井住友信託銀行株式会社にお申し 出ください。 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

名鉄運輸株式会社

〒461-0004 名古屋市東区葵二丁目12番8号

TEL : 052-935-5721

URL : <http://www.meitetsuunyu.co.jp/>



環境に配慮したFSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。